



平成26年5月15日

報道関係各位

COC上土大正ロマンのまちづくり学習会 飯田りんご並木まちづくりの視察・交流研修

新緑の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて、本学の総合経営学部観光ホスピタリティ学科白戸ゼミでは、松本市の上土商店街の活性化に取り組んでいます。その一環として昨年度より、「大正ロマンのまちづくり学習会」を上土商店街振興組合と共同で開催しています。

本年度最初の学習会として、昨年の学習会でまちづくりの事例を学んだ飯田市のりんご並木まちづくり事業について視察研修と関係者との交流をおこなうことになりました。

つきましては取材方よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

日 程 2014年5月17日（土）10時～16時

場 所 飯田市中心市街地・まとめの会はりんご並木エコハウス

内 容 別紙の通り

参加者 松本大学学生・上土商店街関係者他 31名

詳 細 別紙「飯田まちづくり研修視察の概要」をご参照ください。

以上



〔別紙〕 飯田まちづくり研修視察の概要

1 参加者

上土商店街関係者 15 人、松本大学学生 15 人、松本市役所職員

2 目的

松本大学では文科省の委託である COC (center of community : 地域に根ざした大学づくり事業) 事業の一環として、松本市内の 上土町商店街の活性化に向けた取り組みを進めています。

今年 2 月に飯田 OIDE 長姫高校と松本大学、公民館の合同企画で中心市街地の和洋菓子店をめぐるスイーツラリーを実行したのですが、これはもと もと上土町で松本大学と商店街が組んだイベントを参考にしたものです。他にも活性化に向けて様々な取組を進めているのですが、なかなかそのことが 集客に結び付かず、活動もマンネリ・停滞気味だそうです。

商店街自体は伝統的な建築物がそのまま生かされた店づくりや人力車の運営など大変魅力ある町です。 今回はりんご並木界隈の新たな活性化の種を見たいという趣旨で来訪します。 りんご並木界隈のまちづくりは、いわゆる商店街としての取組ではなく、また取組の主体となる方たちが街なかに住まわれているわけではありませ ん。その点ではむしろ、上土の皆さんの方が商店街に暮らし、住民組織としてまちづくりに取り組んでいる点でむしろ飯田側が学ぶことが多いと受入をお願いしている飯田の方からはお聞きしています。 住み手だけでなく多様な主体がまちづくりに関わっている飯田スタイルと、農商連携 (TESSIN)、子育て支援事業 (&A)、テーマ性を持った再開発 (堀端 健康&福祉) などのアイデアです。 互いの優れた点を学ぶ会う交流の機会としても有効に活かしていきたいと考えています。

3 当日の日程

5 月 17 日 (土)

7:45 大学出発・ワゴン車は松本駅アルプス口で学生ピックアップ

8:30 上土出発

10:00 市役所前大型バス駐車場着

10:05 街歩き 動物園→りんご並木→川本喜八郎人形美術館

11:00 りんご並木のエコハウスにて りんご並木まちづくりネットワークの皆さんの話

12:00 TESSIN にて昼食

13:00 再び街歩き

りんご並木界隈の店いろいろ、再開発、裏境線、銀座通り、中央通り、知久町などの商店街、途中&A あるいは irSaryo あたりでお茶タイム その後、&A2 階の GRUN、三連蔵、みつばつつじ (飯田銘菓の集合)、カーブスや堀端ビル (健康と福祉をテーマとした再開発) などは必 ずコースの中に織り込む。

15:00 再びりんご並木のエコハウスにて振り返りの会

16:00 飯田出立